

令和8年度「全国学力・学習状況調査」大阪市立城東小学校の結果

～分析から見えてきた成果・課題と今後の取組について～

区 名	城東区
学 校 名	大阪市立城東小学校
学 校 長 名	松本 康之

文部科学省による「全国学力・学習状況調査」について、令和8年4月に、6年生を対象として、「教科（国語・算数）に関する調査」と「児童質問調査」を実施いたしました。

大阪市教育局では、保護者や地域の皆様等に説明責任を果たすとともに、より一層教育に関心をお持ちいただき、教育活動にご協力いただくため、各学校が調査結果や調査結果から明らかになった現状等について公表するものとしています。

本校でも、調査結果の分析を行い、これまでの成果や今後取り組むべき課題について明らかにしてまいりましたので、本市教育局の方針に則り公表いたします。

なお、本調査により測定できるのは、学力の特定の一部であり、学校における教育活動の一側面に過ぎません。

1 調査の目的

義務教育の機会均等とその水準の維持向上の観点から、全国的な児童生徒の学力や学習状況を把握・分析し、教育施策の成果と課題を検証し、その改善を図るとともに、学校における児童生徒への教育指導の充実や学習状況の改善等に役立てる。さらに、そのような取組を通じて、教育に関する継続的な検証改善サイクルを確立する。

2 調査内容

(1) 教科に関する調査

- ・ 国語
- ・ 算数

(2) 質問調査

- ・ 児童に対する調査
- ・ 学校に対する調査

3 調査の対象

- ・ 国・公・私立学校の小学校第6学年の原則として全児童
- ・ 大阪市立城東小学校では、第6学年 55名

令和8年度「全国学力・学習状況調査」大阪市立城東小学校の結果概要

本校の平均正答率は、国語56.0%（大阪市59.0%、全国60.9%）、算数53.0%（大阪市56.0%、全国56.4%）であった。

国語については、大阪市平均を3ポイント、全国平均を4.9ポイント下回る結果となった。算数については大阪市平均との差は3ポイント、全国平均との差は3.4ポイントであり、国語・算数どちらも大阪市、全国の平均正答率に至っていない。

平均無解答率は、国語3.4%（大阪市2.8%、全国3.4%）、算数3.6%（大阪市2.8%、全国3.2%）であった。国語では全国と同程度であったが、大阪市平均を上回った。算数では大阪市・全国ともに上回っており、最後まで粘り強く取り組む姿勢の育成が課題として見られた。

分析から見えてきた成果・課題

教科に関する調査より

【国語】

成果として「情報の扱い方に関する事項」では59.3%となり、大阪市（53.2%）、全国（52.3%）を上回った。複数の情報を整理・比較し、必要な情報を選択する力が一定程度育成されていることがうかがえる。また、「書くこと」は44.4%で、大阪市平均（44.2%）とほぼ同程度であった。目的や条件に応じて文章を書く学習の成果が一定表れている。課題としては「読むこと」は55.6%で、大阪市（66.0%）、全国（65.9%）を約10ポイント下回った。文章全体を捉え、根拠を基に内容を理解・判断する力に課題が見られる。「話すこと・聞くこと」や「言葉の特徴や使い方」についても市・全国平均を下回っており、語彙を豊かにするとともに、目的に応じて考えを伝え合う活動をより充実させる必要がある。

【算数】

成果として「測定」は83.6%で、大阪市（77.5%）、全国（78.1%）を大きく上回った。量や単位、測定に関する基礎的な知識・技能が定着していることがうかがえる。また「データの活用」は48.2%で、大阪市（48.8%）、全国（48.6%）とほぼ同水準であり、資料を読み取る力は概ね身に付いている。課題としては「図形」は49.1%で大阪市・全国平均を約6ポイント下回った。図形の性質や見方・考え方を活用して問題を解決する力の育成が必要である。「変化と関係」は38.2%で最も低く、数量の関係を式や表、グラフと関連付けて考察する力に課題が見られる。

質問調査より

○規範意識・人を大切にする意識が非常に高い

「いじめはどんな理由があってもいけないことだと思いますか」では、肯定的回答が100%となった。また、「人の役に立つ人間になりたいと思いますか」についても98.1%と非常に高い結果となった。いずれも大阪市・全国を上回っており、互いを尊重し、相手の立場を考えようとする児童の意識が高いことが本校の大きな強みである。学校生活の中で、友達と協力する活動や異学年交流、係活動、行事等を通して、「人の役に立つことの喜び」や「誰かに支えてもらっているという実感」を積み重ねてきたことが、この結果につながっていると考えられる。

○「学校に行くのが楽しい」という実感を高める

本校の肯定的回答は69.8%であり、大阪市83.4%、全国85.7%と比較すると、それぞれ13.6ポイント、15.9ポイント低い結果となった。児童の自己肯定感や規範意識は比較的高いものの、それが「学校が楽しい」という実感に十分つながっていないことが本校の大きな課題として捉えられる。今後は特に、先ほどの全国学力・学習状況調査の教科結果で見られた国語・算数の学力面の課題と関連させ、児童が「分かった」「できた」「もっとやってみたい」と感じられる授業づくりを進めることが重要である。

今後の取組（アクションプラン）

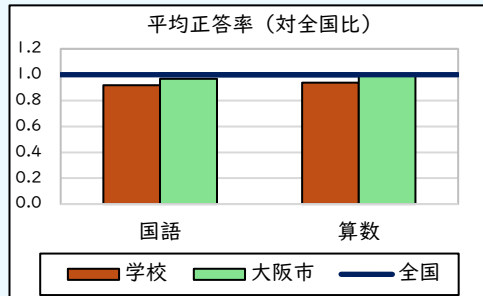
【国語】・読書活動の充実と、根拠を明確にして読む授業づくり
・条件に応じて考えを書く記述活動の継続
・話し合い活動や説明活動を取り入れ、言語活動を充実させる
・ICTも活用しながら、文章構成を考える学習機会を増やす

【算数】・図や表、式を関連付けて考える授業の充実
・日常生活と関連付けた問題解決型学習の推進
・記述式・活用問題に継続的に取り組む機会の確保
・ペアやグループで考え方を説明し合う活動の充実
・ICT教材を活用した個別最適な学習の推進

令和8年度 全国学力・学習状況調査 教科に関する調査結果の概要

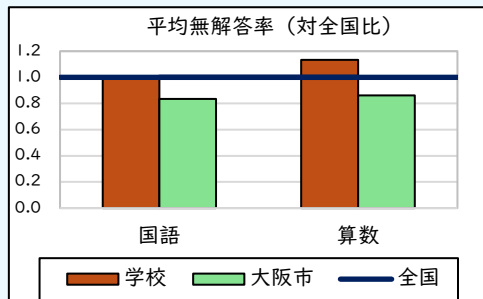
平均正答率（％）

	国語	算数
学校	56	53
大阪市	59	56
全国	60.9	56.4



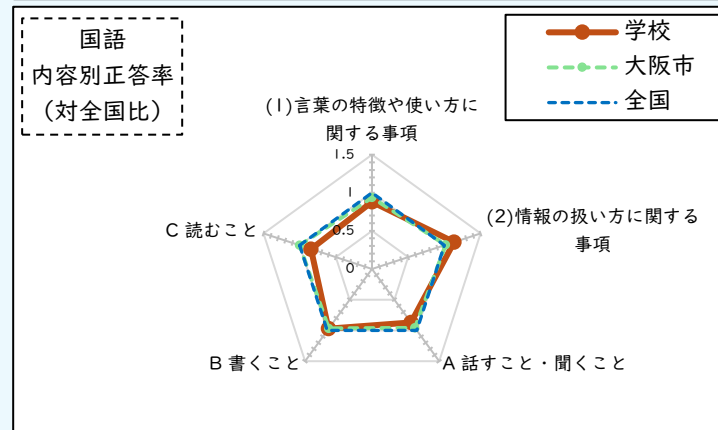
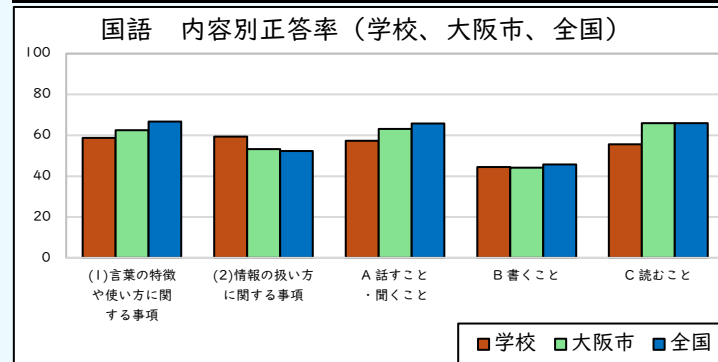
平均無解答率（％）

	国語	算数
学校	3.4	3.6
大阪市	2.8	2.8
全国	3.4	3.2



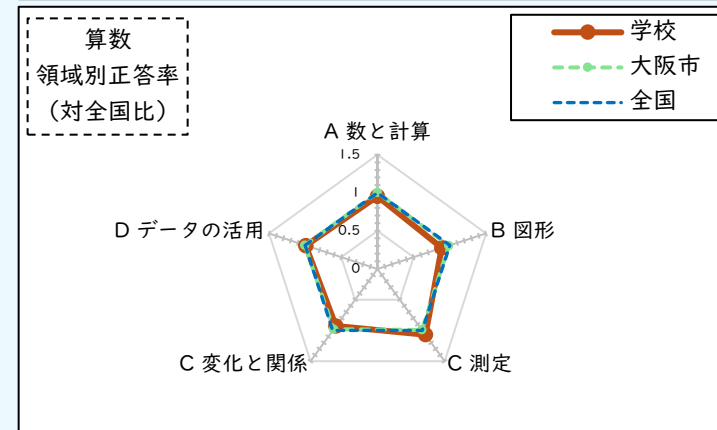
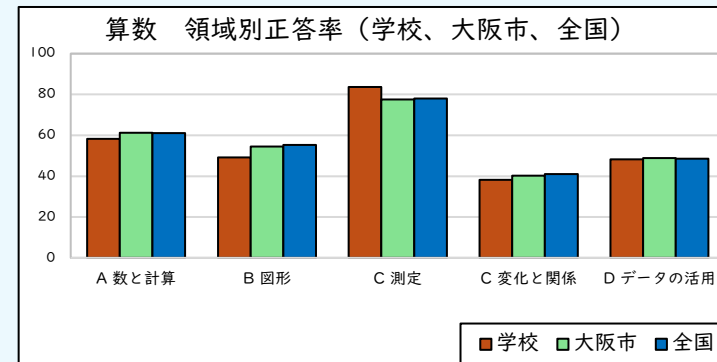
【国語】内容別正答率

学習指導要領の内容	対象問題数（問）	平均正答率（％）		
		学校	大阪市	全国
(1)言葉の特徴や使い方にに関する事項	4	58.8	62.5	66.8
(2)情報の扱い方にに関する事項	2	59.3	53.2	52.3
(3)我が国の言語文化に関する事項	0	-	-	-
A 話すこと・聞くこと	3	57.4	63.1	65.8
B 書くこと	2	44.4	44.2	45.7
C 読むこと	2	55.6	66.0	65.9



【算数】領域別正答率

学習指導要領の領域	対象問題数（問）	平均正答率（％）		
		学校	大阪市	全国
A 数と計算	8	58.2	61.2	61.1
B 図形	4	49.1	54.5	55.3
C 測定	1	83.6	77.5	78.1
C 変化と関係	3	38.2	40.3	41.1
D データの活用	4	48.2	48.8	48.6



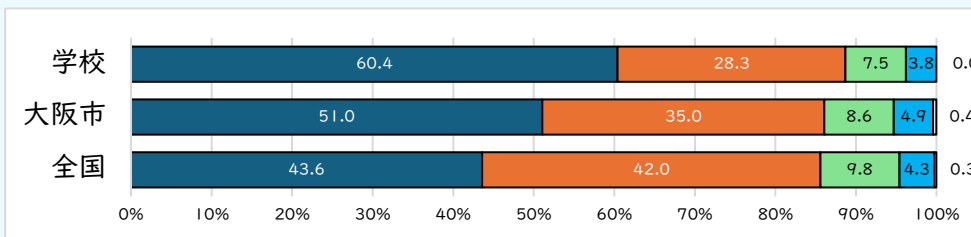
令和8年度 全国学力・学習状況調査 児童質問調査より

■ 1 ■ 2 ■ 3 ■ 4 ■ 5 ■ 6 ■ 7 □ その他・無回答

質問番号 質問事項

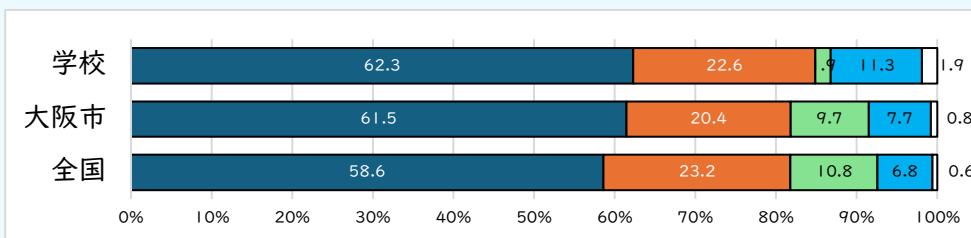
※集計値を四捨五入するため、横軸合計が100.0%にならない場合があります。

(8) 自分には、よいところがあると思いますか



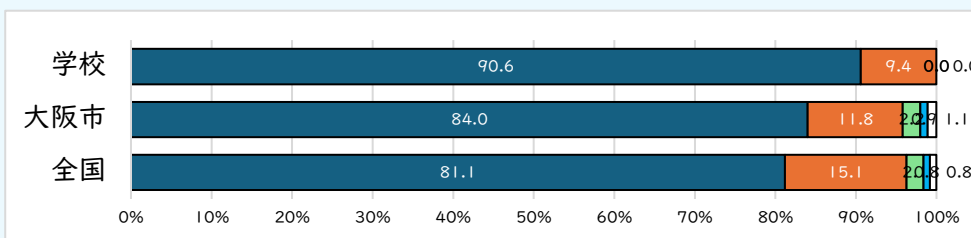
1 当てはまる
2 どちらかといえば、当てはまる
3 どちらかといえば、当てはまらない
4 当てはまらない

(10) 将来の夢や目標を持っていますか



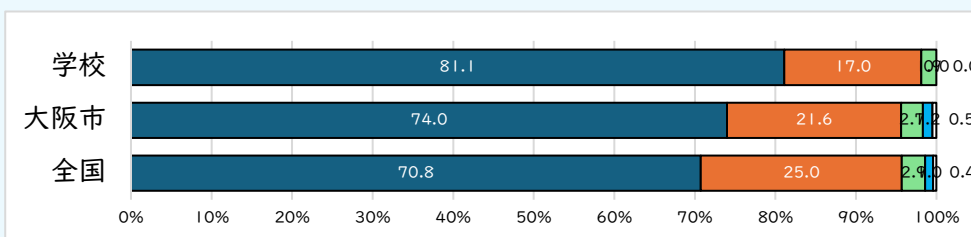
1 当てはまる
2 どちらかといえば、当てはまる
3 どちらかといえば、当てはまらない
4 当てはまらない

(12) いじめは、どんな理由があってもいけないことだと思いますか



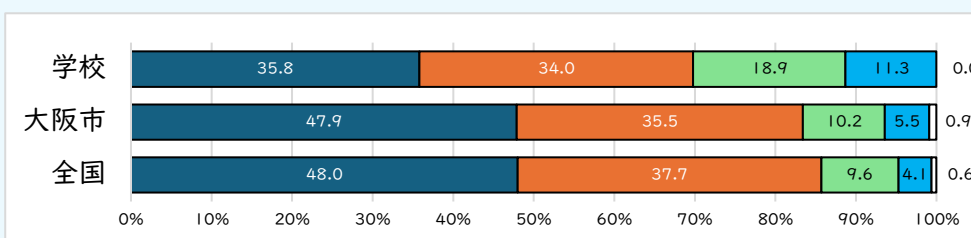
1 当てはまる
2 どちらかといえば、当てはまる
3 どちらかといえば、当てはまらない
4 当てはまらない

(14) 人の役に立つ人間になりたいと思いますか



1 当てはまる
2 どちらかといえば、当てはまる
3 どちらかといえば、当てはまらない
4 当てはまらない

(15) 学校に行くのは楽しいと思いますか



1 当てはまる
2 どちらかといえば、当てはまる
3 どちらかといえば、当てはまらない
4 当てはまらない

令和8年度全国学力・学習状況調査 学校質問調査より

■ 1 ■ 2 ■ 3 ■ 4 ■ 5 ■ 6 ■ 7 □ その他・無回答

質問番号

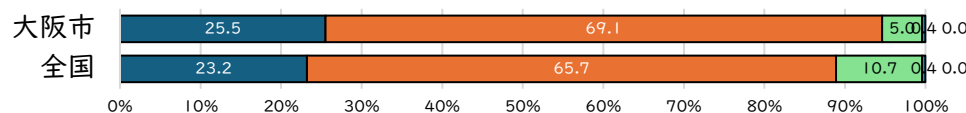
質問事項

※集計値を四捨五入するため、横軸合計が100.0%にならない場合があります。

(7)

調査対象学年の児童は、熱意をもって勉強していると思いますか

【学校の回答】 2 どちらかといえば、そう思う

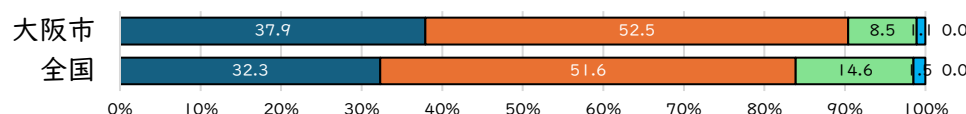


1 そう思う
2 どちらかといえば、そう思う
3 どちらかといえば、そう思わない
4 そう思わない

(8)

調査対象学年の児童は、授業中の私語が少なく、落ち着いていると思いますか

【学校の回答】 2 どちらかといえば、そう思う

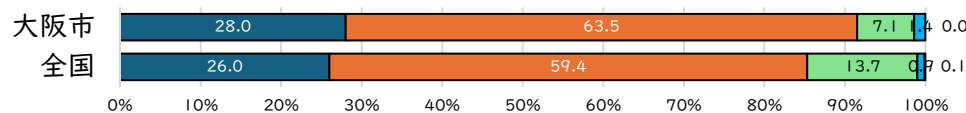


1 そう思う
2 どちらかといえば、そう思う
3 どちらかといえば、そう思わない
4 そう思わない

(9)

調査対象学年の児童は、礼儀正しいと思いますか

【学校の回答】 2 どちらかといえば、そう思う

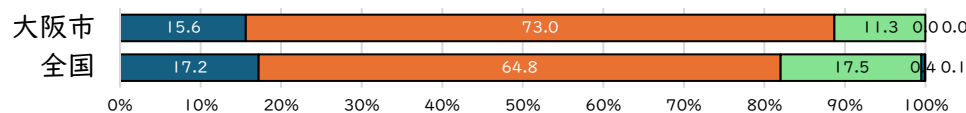


1 そう思う
2 どちらかといえば、そう思う
3 どちらかといえば、そう思わない
4 そう思わない

(10)

調査対象学年の児童に対して、前年度までに、将来就きたい仕事や夢について考えさせる指導を行いましたか

【学校の回答】 2 どちらかといえば、行った

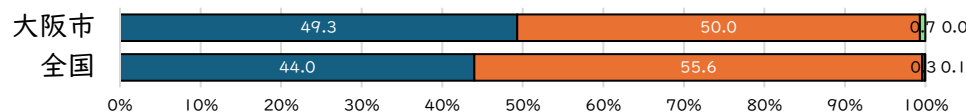


1 よく行った
2 どちらかといえば、行った
3 あまり行わなかった
4 全く行わなかった

(16)

ICTを活用した校務の効率化（事務の軽減）の優良事例を十分に取り入れていますか

【学校の回答】 1 十分に取り入れている



1 十分に取り入れている
2 一部取り入れている
3 全く取り入れていない